



※あまもり県民カレッジ単位認定講座
各2単位(計5回)

2012年度 大学院公開セミナー

— 組織は、今。そして、組織論は…。 —

組織。それは、なんらかの目的を達成しようとして人々が活動している状態です。私たちの周りを見回せば、どこにでもある、この組織のありようによって、私たちの生活は良くも悪くもなっています。「組織」を考えてきた組織論を学ぶことを通じて、私たちの生活、そして私たちの地域を考えてみませんか。

第01回 09月27日(木) 講師 青森公立大学教授 丁 圏鎮

組織は、どのように考えられてきたのか？

第02回 10月04日(木) 講師 青森公立大学准教授 藤沼 司

組織は、倫理的でありうるのか？

第03回 10月18日(木) 講師 青森公立大学専任講師 脇 夕希子

働く場は、今。そして、その将来は？

第04回 11月01日(木) 講師 青森公立大学名誉教授・青森中央学院大学教授 吉原 正彦

地域は、組織化できるのか？

第05回 11月12日(月) 講師 青森公立大学教授 藤井 一弘

組織論は、地域経営に適用できるのか？

申込方法

開催日前日(必着)までに受講を希望する演題名、開催日と住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢、連絡先の電話番号を記入し、郵便、FAXまたはE-mailでお申込みください。

郵便送付先:

〒030-0196 青森市大字合子沢字山崎153番地4
青森公立大学地域研究センター公開講座係

FAX送信先: 017-764-1564 地域研究センター

E-mailアドレス: kouza@bb.nebuta.ac.jp

いずれの回も

時間: 19時00分~20時30分

場所: アウガ5階

青森市男女共同参画プラザ研修室

対象: 一般の方

定員: 50名程度

受講料: 無料

主催 ▶ 青森公立大学 ☎ 017-764-1561

URL <http://www.nebuta.ac.jp/>

青森公立大学公開講座

— 組織は、今。そして、組織論は…。 —

第01回 2012年09月27日(木)

講師 青森公立大学教授 丁 圏鎮

組織は、どのように考えられてきたのか？

組織理論は時代の流れとともに変化・発展し続けています。これまでの理論で取り上げられているキーワードを中心に、組織に対する基本的な考え方を比較・考察することによって、「組織の本質は何か」、「今日の組織に求められるものは何か」を考えてみます。

第02回 2012年10月04日(木)

講師 青森公立大学准教授 藤沼 司

組織は、倫理的でありうるのか？

組織のなかでは、そのメンバーは組織のために自分自身を抑えなくてはならないのでしょうか？メンバー一人一人が成長していくのと同時に、組織の目的も実現される……。そのようなあるべき〈倫理的な〉組織の可能性を探ります。

第03回 2012年10月18日(木)

講師 青森公立大学専任講師 脇 夕希子

働く場は、今。そして、その将来は？

多くの人々にとって、最も身近な組織である職場。そのありようは、ここ20年ほどの間に大きく変貌しました。この変わりつつある職場に、組織論的経営学の新分野〈ダイバーシティ・マネジメント〉の立場から迫ります。そこからは、地域を元気にするきっかけも生まれてきます。

第04回 2012年11月01日(木)

講師 青森公立大学名誉教授・青森中央学院大学教授 吉原 正彦

地域は、組織化できるのか？

私たちが生活している地域は様々な問題を抱えています。くわえて、それらの問題を解決するための資源も不足していると言われていています。しかし、分断されているさまざまな力を調整・統合する〈組織化する〉ことで、より良い状態へと導けるのではないのでしょうか。この方途を探ります。

第05回 2012年11月12日(月)

講師 青森公立大学教授 藤井 一弘

組織論は、地域経営に適用できるのか？

組織を通じての新たな知識の創造、その知識を通じての現実の経営の革新を論じる組織学習論は、組織論における近年の大きな成果の1つです。地域の再生・活性化のために、この組織学習論の知見を適用する可能性について考えていきます。